

地域活動拠点施設「(仮称)岩津センター」の整備について

1 拠点施設整備の背景

- ・北部地域交流センターは、JA あいち三河から土地及び建物を賃借しており、建築から 35 年が経過している。
- ・岩津市民センターは、建築から 48 年が経過している。
- ・地域は、これまで複数回にわたり、様々な団体から市へ岩津支所の移転を含む地域活動拠点施設の早期整備を要望している。
- ・市の方針は、長寿命化のために大規模改修が必要となる築 40 年前後を契機に周辺建物との複合化や改修、規模などについて調整し、建替が必要となった場合は複合化を前提としている。

2 整備計画地の概要



(1) 所在地	岡崎市岩津町字壇ノ上
(2) 敷地面積	約 8,450 m ²

交差点改良工事

- ・将来の施設利用に係る円滑な交通及び安全を確保するため、先行して令和4年10月から交差点改良等関連道路整備を実施
- ・右折帯を整備するとともに、「岩津市民センター前交差点」の信号を北へ約 70m 移設

岩津交番移設

- ・岡崎警察署が現在の明大寺町から南へ移転することから、北部の治安強化と機動力を高めるため市が誘致
- ・敷地面積は現在の 2 倍以上の規模となり、今年度から整備予定

3 拠点施設の機能(案)

- ・岩津支所(行政手続き・地域支援拠点)
- ・北部地域交流センター(市民活動拠点)



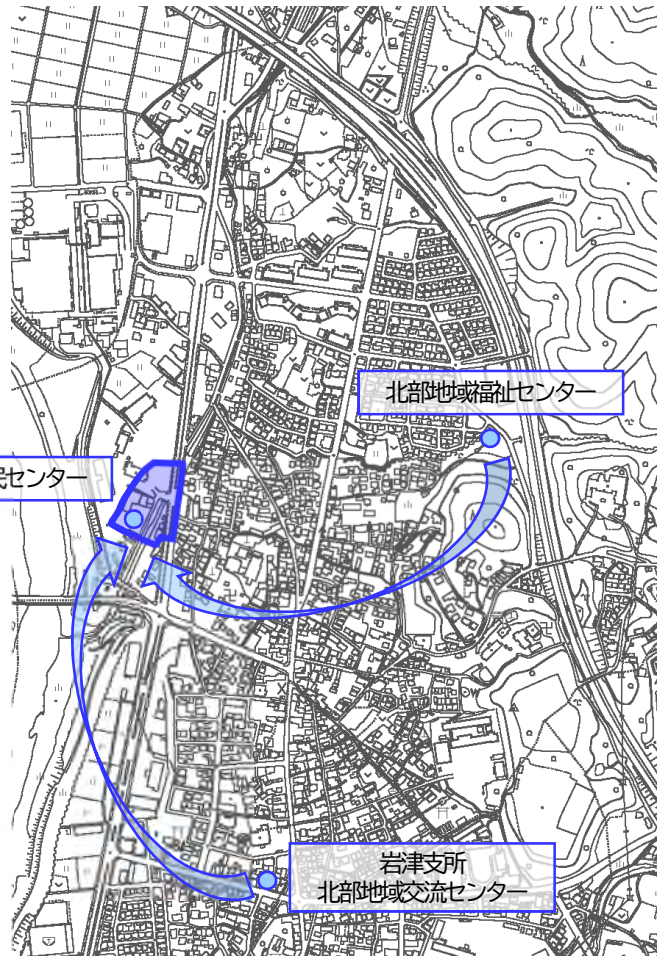
(1) 所在地	岡崎市西藏前町字季平 45 番地1
(2) 敷地面積	約 4,670 m ²
(3) 延床面積	約 1,790 m ² (JA あいち三河除く)
(4) 構造	鉄筋コンクリート造・3階建
(5) 駐車台数	98 台(JA あいち三河と共同)
(6) 築年数	35 年

・岩津市民センター(生涯学習拠点)



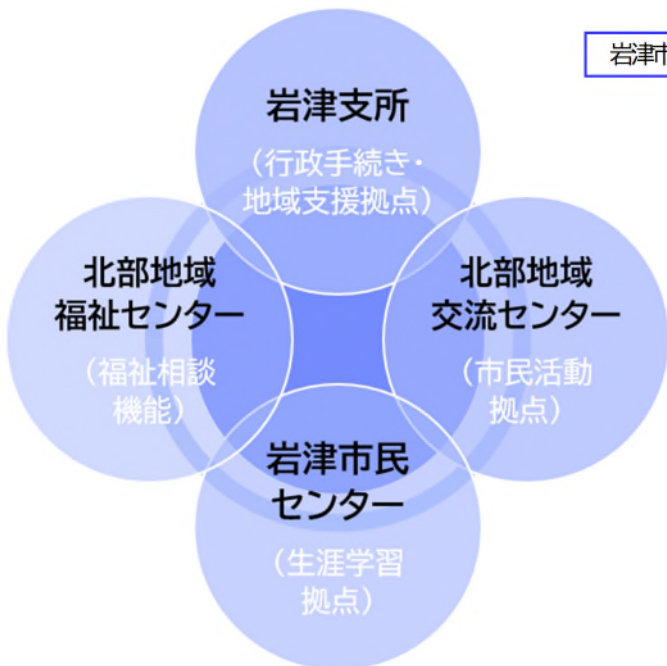
(1) 所在地	岡崎市岩津町字檀ノ上 26 番地2
(2) 敷地面積	約 4,790 m ²
(3) 延床面積	約 1,120 m ²
(4) 構造	鉄筋コンクリート造・2階建
(5) 駐車台数	69 台
(6) 築年数	48 年

・北部地域福祉センター(福祉相談機能)



⇒上記の4つの機能を集約

地域活動拠点施設の複合化は市内“初”の取組



4 拠点施設整備の計画の進め方

<STEP1>

・地域懇談会の開催や意見ボードの設置により、地域の皆さんや施設を利用するかたなどが期待する機能を把握

<STEP2>

・集約した意見を地域別・機能別に分析し、ワークショップの開催などにより多くのかたの共感が得られる機能を協議

<STEP3>

・分析結果やワークショップなどの結果を踏まえて基本計画を策定

計画の段階から地域の皆さんや施設を利用するかたなどが参画することで、共感が得られる施設整備を目指す。

5 意見集約

- ・拠点施設の計画をともに作り上げるため、地域の皆さんや施設を利用するかたなどを対象に懇談会を開催し、地域が抱える課題や将来どういったまちにしたいか、そのためには拠点施設にどのような機能を入れたらいいのかについての意見交換、拠点施設に対する意見・要望の集約を行う。
- ・施設整備の透明性や客観性の確保とともに、岩津地域の将来を見据え、地域の課題解決に寄与し、地域の皆さんや施設を利用するかたなどの共感が得られる、岩津地域のシンボルとなる拠点施設の整備を目指す。

●地域懇談会の開催

- ・地域の皆さん、地域交流センター利用者、市民センター利用者をはじめ、広く参加者を募り、拠点施設に入れたい機能について意見を聴く。
- ・参加者全員が話しやすい雰囲気づくりを行い、自由に話し合う。
- ・懇談会で出た意見を整理し、計画のビジョンや具体的な拠点施設の機能などを検討する際に活用する。

日時

- ・第1回 令和6年7月21日(日) 10時～ 場所:岩津市民センター 2階 体育集会室(岩津町)
- ・第2回 令和6年10月23日(水) 10時～ 場所:北部地域交流センター・なごみん 3階 ホール(西藏前町)
- ・第3回 令和7年2月1日(土) 18時～ 場所:岩津市民センター 2階 体育集会室(岩津町)

参加方法等

- ・地域懇談会はどなた(何回)でも参加可能
- ・地域懇談会の参加申込は不要
- ・要望に応じて、事業者や町内会、サークルなど5名以上の団体を対象に、会社や地区公民館などで「個別懇談会」を開催



●意見ボードの設置

- ・より多くのかたに拠点施設整備について知っていただき、皆さんの「声」を広く聴くため、拠点施設に入れたい機能などを記入し、楽しく貼り付けられる意見ボードを設置する。
- ・設置場所は、協力が得られた岩津地域の幅広い年代のかたが利用する民間施設及び公共施設。
- ・いただいた意見を地域懇談会で出た意見とともに整理し、計画のビジョンや具体的な拠点施設の機能などを検討する際に活用する。

実施内容

- ・記入スペースを各施設に設置
 - ・拠点施設に入れたい機能などを色紙に自由に記載してもらい、ボードに貼付
 - ・地域別、機能別に求められる機能を集約する
- (記入スペースが設置できない場所は、意見フォームのQRコードを記載したポスターを設置)

設置期間

- ・公共施設 令和6年7月1日(月)～令和7年1月31日(金) 計215日間
- ・民間協力施設 令和6年7月1日(月)～令和6年9月1日(日) 計63日間

設置場所

- ・公共施設 岩津市民センター(岩津町)、北部地域交流センター(西藏前町)、北部地域福祉センター(岩津町)、おかざき農遊館(東阿知和町)、奥殿陣屋(奥殿町)、学区市民ホーム(恵田学区(恵田町)・岩津学区(岩津町)・大樹寺学区(鴨田町)・大門学区(大門四丁目)・奥殿学区(奥殿町)・細川学区(細川町))、農業支援センター(東阿知和町)
- ・民間協力施設 愛知環状鉄道北岡崎駅(葵町)・大門駅(大樹寺二丁目)、岡崎サービスエリア((NEOPASA 岡崎、宮石町)、アピタ岡崎北店(日名北町)、アルテ岡崎北(井ノ口新町)、エクボ大樹寺店(鴨田本町)、ドミー岩津店(岩津町)・大樹寺店(大樹寺三丁目)・百々店(百々町)、メグリア北斗店(細川町)

会場イメージ図



●学校との連携

・まちの未来を担う、地域の学校へ出向き、学生に対し、まちの歴史や将来人口、産業などの地域特性や本市が目指す将来都市像を認識してもらいながら、拠点施設ごどのような機能があれば使いたいと思うか、まちの魅力向上につながるか、まちの誇りになるかについて座談会を実施する。

●民間事業者との連携

・本市と包括連携協定を締結している事業者に対し、拠点施設ごどのような連携が可能か、事業者の視点の意見を聴く。また、地域で働く従業員の視点で、拠点施設ごどのような機能を入れたらいいのかについて意見を聴く。

6 お問い合わせ先

岡崎市 市民協働推進課 Tel0564-23-6661 / 岩津支所 Tel0564-45-2511